

学習指導改善調査研究事業報告会 (実践発表)



阿賀町立三郷小学校

学習指導改善調査(H26. 7月実施) 算数科の分析

学年	課題
4年生 (現5年生)	<ul style="list-style-type: none">・ グラフ内の数値について、言葉で説明することが不十分である。・ 算数用語を使って説明するのが苦手である。
5年生 (現6年生)	<ul style="list-style-type: none">・ 文章を読んで、立式することができていない。・ 文章問題が苦手である。
6年生 (現中学1年生)	<ul style="list-style-type: none">・ 分数の特徴を理解できていない。・ 記述問題では、問題文を読んでも何を聞かれているのかイメージがもてない。(見通しがもてない。)

三郷小学校の校内研究

研究主題

学び合いを通して考えを深める子どもの育成

～話合いの質を高める指導の工夫～

研究構想図

友達と話し合いたくなる課題

友達はどう考えたのか
知りたい!

自力解決

自分の考えと友達のことを
比較したい!

話し合い

視点の明確化

<話し手>

自分の考えを話す

しっかり聞き取る
友達の考えを解釈する
自分の考えを話す

<聞き手>

しっかり聞き取る
友達の考えを自分の考えと比べる
自分の考えを話す

友達の考えを
解釈する

異同 (同じ!ちがう?)
類似 (似てる!)
有用性 (使えるね!)
簡易性 (簡単だね!)
新しい考え (なるほど!)

双方向に話し合う姿

共有する

振り返り

<キーワード・気付いたこと・分かったこと>

学び合いを通して考えを深める授業

授業改善のポイント

- ① 子どもが友達と話し合いたくなる課題を設定する。
- ② 子ども同士で学びを深めていけるように話合いの視点を提示する。
- ③ 自分の学びを実感できるように、振り返りの時間を設定する。



誰が一番速いか比べる方法を考えよう

ボルト 9.6秒
 長谷川 7.5秒
 どちらが速いか比べよう

↓
 走った距離(長さ)が分からないので比べられない。
 何を比べればいいのか? **なるほど!**

ということ

ボルト 100m 9.6秒
 長谷川 50m 7.5秒
 どちらが速いか比べよう

※ 長さを同じにする場合
 時間は短い方が速い

そうだよね!

100m = 9.6秒
 50m × 2 = 100m
 7.5秒 × 2 = 15.0秒

100m ÷ 2 = 50m
 9.6秒 ÷ 2 = 4.8秒
 50m < 7.5秒

では

齊藤先生 100m 18秒
 清野先生 60m 9秒
 どちらが速いか比べよう

なるほど!

100m ⇒ 18秒 } 18秒 → 100m
 9秒 × 2 = 18秒 } 18秒 → 120m
 60m × 2 = 120m

そうだよね!

長さを同じにするようにして比べよう

100m × 3 = 300m 18秒 × 3 = 54秒
 60m × 5 = 300m 9秒 × 5 = 45秒

なるほど!

ならば

阿部先生 80m
 江川先生 80m
 笠間先生 90m
 二宮先生 96m
 速川君に並べよう

話し合ったことを
 全員で共有する

違うんじゃない？

なるほど～

同じだね！

まっしまあゆみ

④ $21 \times 13 = 273$

$\begin{matrix} & 3 & 10 \\ & \swarrow & \searrow \\ & & \end{matrix}$

$21 \times 3 = 63$
 $21 \times 10 = 210$
合わせて 273

1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
21	21	21	21	21
6	7	8	9	10
○	○	○	○	○
21	21	21	21	21
○	○	○		
21	21	21		

1つ分の数 \times いくつ分 = ぜんぶの数

違う考え方だ

やまぐちり

1人21まい \rightarrow 13人分 ○まい

④ $21 \times 13 = 273$

$21 \times 13 = 273$

$\begin{matrix} & 10 & 3 \\ & \swarrow & \searrow \\ & & \end{matrix}$

$21 \times 10 = 210$
 $21 \times 3 = 63$
合わせて 273

13人 ↓

21 21 21 21 21 21 21
21 21 21 21 21 21 21

273まい

1つ分の数 \times いくつ分 = ぜんぶの数

そういう考え方もあるんだ！！

成果と課題

【成果】

- ・算数用語を用いて説明することができるようになってきた。
- ・自分の考えを整理し、積極的に友達と交流することができた。
- ・問題を正しく把握し、何を答えればいいのか読み取る力が付いてきた。

【課題】

- ・どの場面で交流させるのか、吟味する。
- ・話合いの質を高めるための手立てを増やしていく。

振り返りの時間を取り、1時間の学びを実感させる。

算数日記

今日、[redacted]さんの発表を聞いて

円の円周の求め方のヒントをも

かいました。[redacted]さんのヒント

で問題を解いた。かきでやるように

な、よかった、た。で。

ご清聴ありがとうございました。